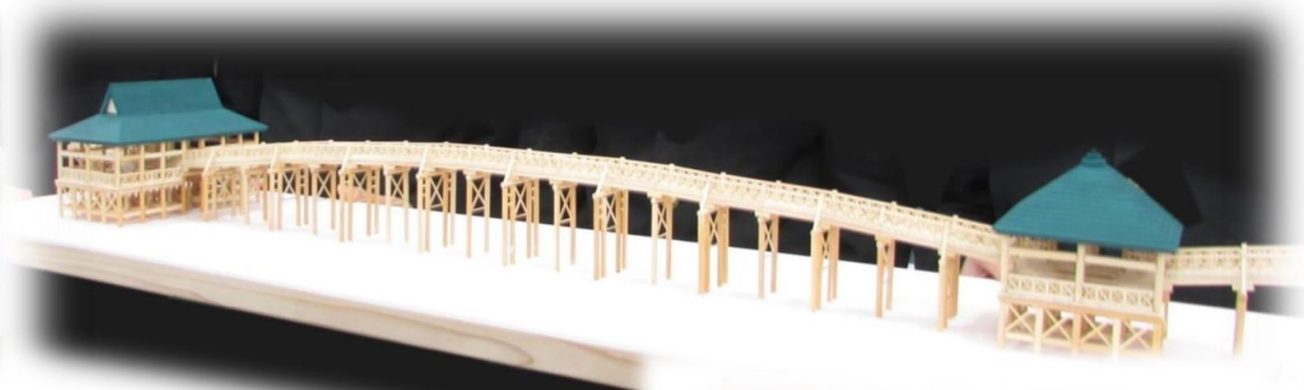
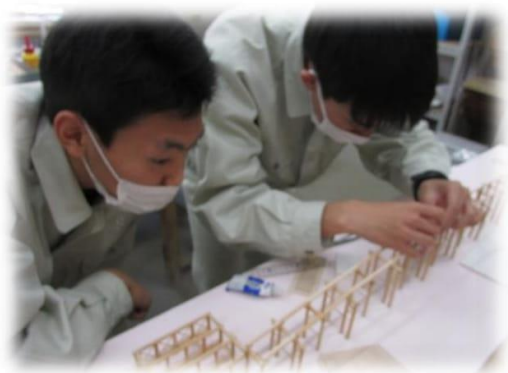


国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所 第20回 高校生「橋梁模型」作品発表会

鶴の舞橋



作品名 鶴の舞橋 つるのまいはし
製作 青森県立八戸工業高等学校
中村 俊樹 大清水 怜
永田 龍門 高橋 陽翔
橋梁所在地 青森県 北津軽郡 鶴田町廻堰大沢



鶴の舞橋とは

日本一長い木造三連太鼓橋「鶴の舞橋」

津軽富士・岩木山を水面に映す 津軽富士見湖



温もりを感じる
ゆるやかな
木造アーチ

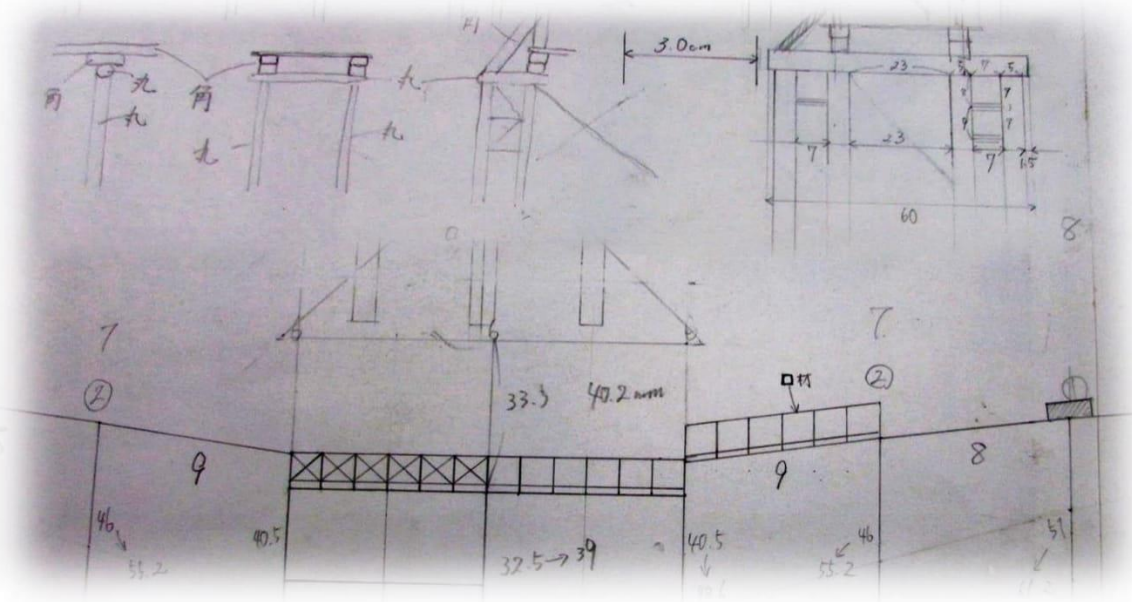
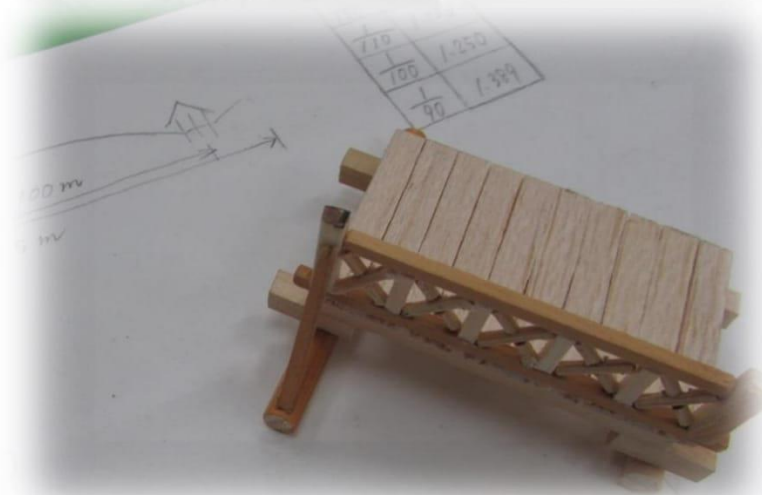
鶴が舞う姿が
思い浮かぶ橋形

この橋を選んだきっかけ



郷土青森が誇る「鶴の舞橋」
その美しさから有名な観光地に。
この橋を自分たちで表現したい。

情報収集・図面製作から取りかかり
多くの工程を地道に重ねていった。



作品製作の工夫

鶴の舞橋は ゆるやかなアーチが特徴
「再現区間」と「縮尺」にこだわりを。

特徴である アーチ と 東屋風のステージを
表現するために縮尺を 1/100 に設定。



苦勞・仲間・達成感

数千個の部材、形状・寸法決め、切り出し、加工、組立、塗装、仕上げ・・・
作業計画や分担、段取りを考えるために苦勞しました。



クラスの友人達による放課後のサポート。
仲間と完成の達成感を分かち合いました。

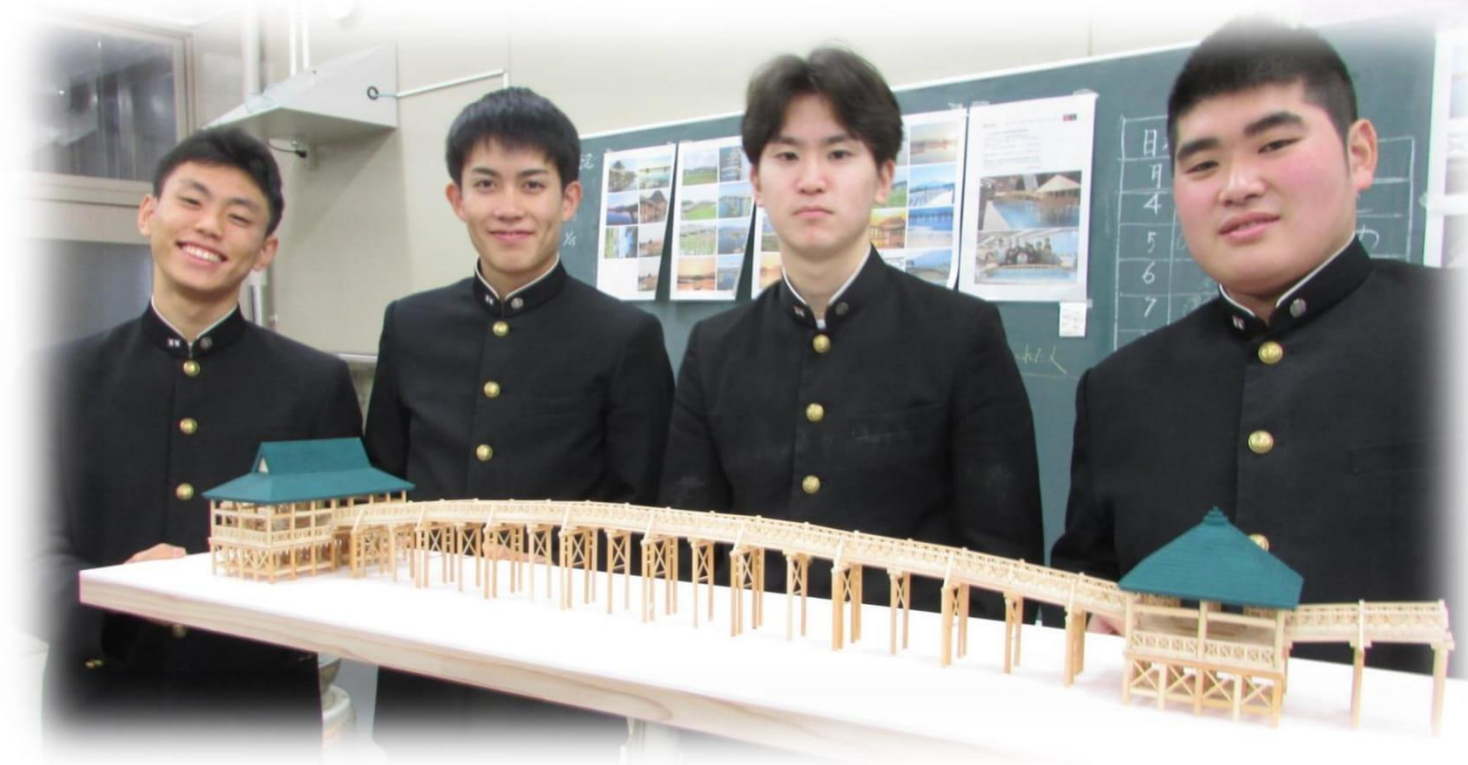


工

程を地道に積み重ね、橋の形が見えてくると、ワクワクする気持ちで作業が進みました。

実

際の設計や工事に携わった方々、発想の素晴らしさ、苦勞、完成の喜びを想像することができました。



青森の誇り
鶴の舞橋

これからも
末永く…

僕たちの
願いです